

令和7年度 新潟大学 経済科学部

第3年次編入学・転部

試 験 問 題

【科 目】 専門科目〔経済学、経営学（企業経営及び会計）、学際日本学〕

【時 間】 90分

- 【注 意】
- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開かないでください。
 - 2 この問題冊子には、経済学、経営学（企業経営及び会計）、学際日本学の3科目の問題が綴ってあります。
落丁・乱丁・印刷不鮮明の箇所などがあった場合は、監督者に申し出てください。
 - 3 解答は、3科目の中から2科目を選択して解答してください。
3科目とも解答した場合は、全ての解答を無効とします。
 - 4 解答用紙は、2枚配付します。1科目につき1枚使用してください。各解答用紙の指定箇所に、受験番号を記入し、解答する科目を○で囲んでください。
 - 5 問題の解答は、解答用紙に記入してください。
表面に記入しきれない場合は、右下に「裏面に続く」と明記し、裏面を使用してください。
 - 6 下書き用紙は2枚配付されます。
下書き用紙に解答を記入しても無効です。
 - 7 試験終了後、この問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

白 紙

令和7年度 新潟大学 経済科学部 第3年次編入学・転部 試験問題	専門科目 経済学 (1/2)
[I] ある国の経済が、次のように与えられているとする（政府支出の財源は捨象する）。 消費関数: $C = 0.8Y + 16$ 投資関数: $I = 10 - 4r$ 貨幣需要関数: $L = 0.5Y - 10r$ 貨幣供給量: $M = 10$ 政府支出: $G = 5$ 財市場の均衡条件: $Y = C + I + G$ (1) 均衡GDPの値Y^*と均衡金利r^*を求めなさい。 (2) 政府支出が10になったときの均衡GDPの値Y^*を求めなさい。 (3) 当初政府支出が0であったとする。政府支出を0から1だけ増やしたとき、均衡GDPの変化量ΔYと金利の変化量Δrはどれだけになるか。 (4) 名目利子率のゼロ制約によって金融政策が無効となる「流動性のワナ」を説明し、そのような状況における財政政策の効果について説明しなさい。	

令和7年度 新潟大学 経済科学部 第3年次編入学・転部 試験問題	専門科目 経済学 (2/2)
[Ⅱ] 次の問題の各設問について答えなさい。 ある財の市場において、消費者はプライステイカーであり、需要は次のような需要曲線で表される。（D は需要量，p は価格とする。） $D = 210 - p$ この時、この財の供給における費用は、次のような費用関数で表される。（C は総費用，X は供給量とする。） $C = 3X^2 + 3$ この場合について、以下の問いに答えなさい。 （解答は分数で答えてもよい。また、数値を小数で答える場合は、四捨五入して小数第2位まで解答すること。） (1) この費用関数から、限界費用(MC)と平均費用(AC)を求めなさい。 (2) この市場における財の供給が、完全競争的に行われる際の、需給均衡価格p^*、需給均衡量X^*それぞれの値を求めなさい。 (3) この市場における財の供給が、独占企業によって行われている際、この独占企業にとっての限界収入(MR)を求めなさい。 (4) この独占企業による独占価格p^m、独占供給量X^m、それぞれの値を求めなさい。 (5) この市場における供給が独占されることによる厚生損失(L)の値を求めなさい。 (6) この市場における供給が独占されることによる厚生損失(L)は、どのような政策によって回避ないし低減することができるか。独占企業の性質を踏まえて具体的政策を述べなさい。（200字以内）	

令和7年度 新潟大学 経済科学部 第3年次編入学・転部 試験問題	専門科目 経営学（企業経営及び会計） (1/1)
以下のすべての問題について、それぞれ答えなさい。 〔Ⅰ〕製品やサービスが消費者に提供する価値には、機能的価値、感覚的価値、意味的・象徴的価値（観念価値）の3つがある。それぞれの価値について、具体的な例を1つ挙げて、簡潔に説明しなさい。 〔Ⅱ〕企業成長のプロセスにおいて、しばしば見られるパラドキシカルな現象の一つとして「オーバーエクステンション」が挙げられる。多くの企業は成長の過程でオーバーエクステンションに直面し、それを適切にマネジメントすることで成功を収めている。オーバーエクステンションの概念と、そのマネジメント方法について説明しなさい。 〔Ⅲ〕当社（日本基準、決算日は毎年12月31日、決算は年1回）は次の【資料】に示されている有価証券を保有している。この有価証券について、X5年度（X5年1月1日～X5年12月31日）およびX6年度（X6年1月1日～X6年12月31日）の損益計算書に計上される有価証券評価損の金額を答えなさい。また、そのように計算される理由を説明しなさい。ただし、当社はその他有価証券の会計処理に部分純資産直入法を採用している。 【資料】 ▪ 当社は、A社との営業上の密接な関係を維持する目的で、X5年1月1日にA社株式200株を1株5,000円で購入した。A社株式の株価は、X5年12月31日には4,500円、X6年12月31日には4,000円であった。 〔Ⅳ〕有形固定資産の減価償却を、発生主義会計における費用の認識と関連付けて説明しなさい。	

令和7年度 新潟大学 経済科学部 第3年次編入学・転部 試験問題	専門科目 学際日本学 (1/3)
[Ⅰ] 以下の事項の中から2つを選択し、その事項についてそれぞれ2～3行程度で説明しなさい。 (a) 尊王攘夷論 (b) 京都議定書 (c) 水俣病 (d) サンフランシスコ平和条約 (e) 合計特殊出生率 [Ⅱ] 以下の文章を読んで設問に答えなさい。 著作権の関係により この部分は 表記できません。	

令和7年度 新潟大学 経済科学部 第3年次編入学・転部 試 験 問 題	専門科目 学際日本学 (2/3)
著作権の関係により この部分は 表記できません。	

令和7年度 新潟大学 経済科学部 第3年次編入学・転部 試験問題	専門科目 学際日本学 (3/3)
著作権の関係により この部分は 表記できません。 (松沢裕作『生きづらい明治社会—不安と競争の時代』岩波ジュニア新書、2018年による) 設問 「貧民救助論争」について、その内容のまとめと自分の意見を、全体で15行程度で述べなさい。	